

とくしま先進政策講座

研修単位
2単位

Ⅰ 生物多様性ブランディング

ごあいさつ

か とうけんじ
グランドアンカー 加藤 研二
(阿南工業高等専門学校 准教授)



近年の地域社会を取り巻く環境は大きく変化してきています。公務員もこうした変化に素早く対応し、新しい知見や技術を地域にしなやかに取り入れ、政策をダイナミックに構築していく必要があります。

今年度も、徳島県自治研修センターにおいて、「とくしま先進政策講座」を全4回に渡り開講するとともに、第一線で活躍する研究者や技術者を講師に迎え、講師とのワークショップや名刺交換の場をつくり、人脈構築にも役立てて頂くことしました。

今回の第1回のテーマは「生物多様性ブランディング」。佐渡市の事例はじめ、様々な角度でこの課題を話し合っていきます。アンカーは気鋭の河川 洋一先生が担当します。御期待ください。

★研修情報

●対象者
徳島県・県内市町村職員で、所属長からの推薦があった者
関西広域連合構成府県・政令市の職員
一般希望者

●募集人員
50名（徳島県・県内市町村職員合同）
10名（関西広域連合構成府県・政令市職員・一般）

●日程及び会場

平成30年11月21日(水)
9:25~16:45

徳島県自治研修センター
(徳島市南庄町5丁目77-1)

★講師紹介

佐渡市産業観光部
農業政策課係長

西牧 孝行

トキから始まった佐渡市の生物多様性ブランディングについて、その魅力、課題、そして可能性について幅広い講義を行う。

(株)アミタ持続可能経済研究所
調査開発チーム
チームリーダー

瀬瀬 渉

生物多様性データの蓄積と、客観的な評価分析、地域ブランディングへの適用可能性について情報提供。

(有)環境とまちづくり主任研究員
(阿南高専研究員)

坂本 真理子

上勝町内における生物多様性ビジネスの萌芽について紹介。

阿南工業高等専門学校
准教授

加藤 研二

広域交通ネットワークを活用した、旅客・貨物の双方からのバックアップについて考察。

第1回アンカー・徳島大学大学院
社会産業理工学研究部
准教授

河川 洋一

有名な鳴門のコウノトリ保護の取組をはじめ、県内外の生物多様性に関する研究や実践事例から助言する。



ファシリテーター・徳島大学
非常勤講師

澤田 俊明

多様なファシリテーション技術を駆使し、様々な立場からの意見を共有していく。



※この講座は、オムニバス講義・ワークショップ・名刺交換会の3部で構成されるマッチングフォーラム形式を採用しています。人数に限りがあるため、お早めにお申し込みください。

★お申込み・お問合せ

【お申し込み】 JoruriGwポータルの「照会・回答システム」でお申込ください。後日、受講決定通知をお送りします。

【締め切り】 **平成30年11月13日(火)**

【お問い合わせ】 徳島県自治研修センター (088) 631-8813



平成30年度「とくしま先進政策講座Ⅰ (生物多様性ブランディング)」実施細目

1 目 標

地方創生の実現に向け、政策のフロンティア領域のテーマとして4分野を選定し、マッチングフォーラム形式による新しい講座を実施する。

第1回講座では、生物多様性を活用し、農林水産物等のブランド化を図る「生物多様性ブランディング」について、佐渡市などの事例を紹介しながら、その導入を検討していく。

2 日 時

平成30年11月21日(水) 午前9時25分から午後4時45分まで

3 場 所

徳島県自治研修センター（徳島市南庄町5丁目77-1） ☎ 088-631-8813

4 対象者

所属長からの推薦があった県職員及び市町村職員
関西広域連合構成府県・政令市の職員

5 研修形態

県職員：単位研修(2単位)/市町村職員：特別研修/関西広域連合：団体連携型研修
マッチングフォーラム形式(オムニバス講義・ワークショップ・名刺交換会)

6 受講定員

60名(県・市町村職員合同/関西広域連合構成府県・政令市職員)

※定員を超える推薦があった場合は、推薦状況等により受講者を決定する。

7 日 程

時 間	プログラム(予定)	研修方法
9:25~9:30	オリエンテーション	
9:30~12:15	1 チェック・イン (1)ガイダンス(概要説明)・アイスブレイク (2)研修課題①：カード記入説明(気づき・質問) 2 キーノートスピーチ (1)生物多様性ブランディングとは(河口 洋一) (2)佐渡市における取組(西牧 孝行) (3)研修課題②：カード記入と模造紙貼り付け	講義・演習
12:15~13:15	昼 食 休 憩	
13:15~16:30	3 トークセッション (1)生物多様性データの蓄積と評価(瀬瀬 渉) (2)上勝町における取組事例(坂本 真理子) (3)交通ネットワークからの視点(加藤 研二) (4)研修課題③：カード記入と模造紙貼り付け (5)グループ分け 4 対話(ワークショップ) (1)チェックイン(ガイダンス・自己紹介・役割分担) (2)グループ対話 (3)グループ代表者発表 5 まとめ	講義・演習
16:30~16:45	アンカー講評・研修評価・名刺交換会	

8 アンカー(注：講師については別添資料参照)

所 属 ・ 職	氏 名
徳島大学大学院准教授	河 口 洋 一 (かわぐち よういち)